



# アマモの種子の選別・計量作業について



令和元年 8月19日(月)  
水産技術開発センター企画・栽培養殖部

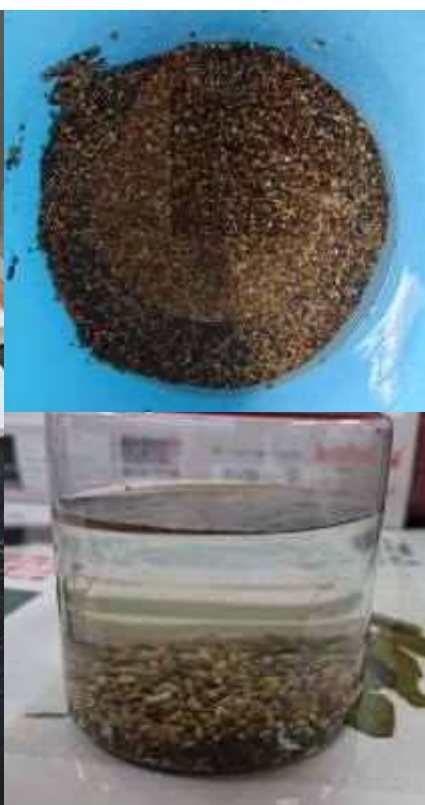
鹿児島県漁業士会は、これまで、水産物の販売やPRを通じて魚食普及活動を行ってきましたが、3年前からは、鹿児島市の「かごしま環境未来館」の共育講座の一環で、鹿児島の“里海”の保全活動として、アマモ場の再生による富栄養化対策に積極的に取り組んでいます。

今年度は、鹿児島市磯ビーチハウスにて、10月26日(土)10:00~12:00に“親子アマモ移植体験教室”を開催予定であることから、5月14日(火)に摘採し、約4ヶ月間、腐敗させていたアマモの種子の選別・計量作業等を8月19日に実施しました。

あらかじめ屋外水槽で腐敗させておいたアマモの茎や異物を除去した後、午後からは室内で、貝類等の除去作業の後、計量を実施しました。

当日は、インターンシップの学生3名のほかに、鹿児島・南薩地域振興局から3名の助っ人もあり、スムーズに作業は終了し、必要な数だけサンプル瓶に保存しました。インターンシップの学生は、初めて見て触ったアマモに？の感想でしたが、作業が無事終わりホッとしていました。

- 1 参加者……インターンシップ3名、鹿児島・南薩地域振興局3名
- 2 数量……アマモ：1.3kg/13万粒



**鹿児島県漁業士会**  
私たちは鹿児島県から認定された漁業士の任意団体で、水産物の販売やPRを通じて魚食普及活動を行ってきました。最近では、鹿児島市の「里海」の保全活動として、アマモ場の再生や海藻の増殖による富栄養化対策等にも積極的に取り組んでいます。

2019年  
**10/26** (土)  
10:00~12:00

**“里海”としてのアマモ場の再生**

【アマモ場】は、アマモという海藻が森のように生い茂る場所です。海の生物の産卵や産場、外敵から身を守る隠れ家となるなど、海の中で大切な役割を果たしています。講座では、アマモ場の役割の絵と、実際にアマモの種付け体験を行います。

**定員** 小学生以上の親子10組20人  
**参加費** 無料(保険あり)  
**開催場所** 磯海水浴場(市野町9684-2)  
**集合** 磯ビーチハウスに9:50  
**持ち物** 飲み物・長靴・タオル・帽子

お申し込み先(担当: 藤原 優さん)  
お申し込みの際は、お名前・年齢・住所・電話番号を、下記までお電話ください。  
お申し込みの際は、必ずお申し込み用紙に必要事項を記入してください。

**0993-27-9211**  
0993-27-9218  
okuhara-makoto@pref.kagoshima.lg.jp  
申込締切: 2019年10月18日(金) ※申込受付終了後

講師からのメッセージ  
みなさん、海の里海が森のように生い茂る場所です。海の生物の産卵や産場、外敵から身を守る隠れ家となるなど、海の中で大切な役割を果たしています。講座では、アマモ場の役割の絵と、実際にアマモの種付け体験を行います。

川畑 友和 さん  
講師担当からのメッセージ